

2016.8.28

## 定山溪天狗岳 1144.5m

C L 西田 SL 小山内 SL 山岸 近藤 相馬 長沼 水江 及川 本野 西田昌 鈴木 笹山 栗山 石井

★天候 快晴微風 ★タイム 林道ゲート(8:30)→登山口(9:05)→山頂(12:30)→下山開始(13:00)  
→登山口(15:50)→林道ゲート(16:20)

今年度、夏山初参加の不良会員石井が報告します。個人的には定山溪天狗岳(国土地理院の地図では天狗山)は3回目ですが、なんせ前回は10年以上前なので**会員の皆さん同様**認知症進行中の私の記憶はぼお〜と霧のようにしか覚えていません。ただ当時は登山口まで車が入れて、難しくはないが渡渉、ロープ、ルンゼと変化にとんだワイルドな登山道だったと記憶しています。



8:30 水江さん得意の**いやらしい準備運動**の後、総勢14名は元気よく出発。しかしこの元気がいつまでもつかは誰にも判らない。天気は快晴微風、気温も20℃で実に爽やかだ。林道を歩き30分で熊の沢登山口へ、その後気持ちの良い林を順調に進む。何度か渡渉をし、40分ほど歩くとロープが現れる。沢経験豊富な我々にとっては楽勝!のはずだが、加齢の為、足元がおぼつかない。また14名もいると時間がかかる。このあたりから皆の元気も若干落ち、口数も激減。その後は急登に喘ぎながらルンゼの下へ、慎重に登り12:30山頂に立つ。



ピークからの眺望は一部樹木が遮るものの素晴らしい!眼下にさっぽろ湖、南に無意根、やや遠くに羊蹄山、ニセコ連峰、東は札幌岳とそれに連なる山々、北は神威、烏帽子、百松沢と札幌市街、遠くに樺戸山塊、もっと遠くに暑寒別まで見える。遠くではっきりと確信は持てないがおそらく天張岳だと思う。などと山座同定しながら楽しいランチタイム。



13:00 山頂を後にする。下りも慎重に降りるが、大腿四頭筋がSOSを出し始めるが(数人攀ってました)、なんだかんだで無事林道ゲートへ。定天は夏道登山ではやはり一級の山でした。

久しぶりに仲間に出会え、楽しい1日でした。皆さんありがとうございました。明日から筋肉痛に耐えながら、仕事に邁進する元気をいただきました。これからも加齢に負けないよう精進致します。

記 石井